別記様式第１号（第８条関係）

　　年　　月　　日

矢板市長　様

申請者　住　 所　矢板市

氏　 名

電　 話

矢板市結婚新生活支援事業補助金交付申請書兼請求書

　矢板市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第８条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 婚姻届が受理された日 | | 年　　月　　日 | | | |
| 所得額  ※貸与型奨学金を返済した場合は、その金額を控除した額 | | （夫）　　　　　　　　　　円 | | | （妻）　　　　　　　　　　円 |
| （夫・妻の合計）　　　　　　　　　　　円 | | | |
| 費用内訳 | 住宅取得費用 | 契約締結年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 支払済額【Ａ】 | | 円 | |
| 住宅賃借費用 | 契約締結年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 賃料（日割り） | | （　　　　年　　月分）　　　　　　　　　円 | |
| 賃料 | | 家賃月額：　　　　　　　　　円  －　住宅手当月額：　　　　　　　　　円  　　　　　　月額：　　　　　　　　　円  ×　　支払済家賃：　　　　　　　　ヶ月  (　　　 年　 月　～　　　 　年 　月）  計　　　　　　　　　　円 | |
| 敷金 | | 円 | |
| 礼金 | | 円 | |
| 共益費 | | 円 | |
| 仲介手数料 | | 円 | |
| 小計【Ｂ】 | | 円 | |
| 引越費用 | 引越しを行った日 | | 年　　月　　日 | |
| 支払済額【Ｃ】 | | 円 | |
| リフォーム費用 | 支払済額【Ｄ】 | | 円 | |
| 合　計【Ｅ】（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ） | | | 円 | |
| 補助申請額 | | | 円  ※【Ｅ】又は補助金の額の上限のいずれか少ない金額（1，000円未満の端数切捨て） | | |
| 添付書類  ※該当項目にチェックをしてください。 | | | １　　□　「婚姻届受理証明書（原本）」又は婚姻届が受理された後の「戸籍謄本（原本）」  ２　　□　夫婦の「住民票（個人番号の記載がないもの）」  ３　　□　夫婦の「課税証明書（原本）」又は「所得証明書（原本）」（源泉徴収票は不可）  ４　　□　「貸与型奨学金の前年分の年間返済額が確認できる書類」（貸与型奨学金を受けている場合）  ５　　□　市税の完納証明書  ６　　□　住宅の「工事請負契約書（写）」又は「売買契約書（写）」及び「登記事項証明書（原本）」（住宅取得の場合）  ７　　□　住宅の「工事請負契約書（写）」又は「請書（写）」（住宅リフォームの場合）  ８　　□　住宅の「賃貸借契約書（写し）」（住宅賃借の場合）  ９ 　 □　対象費用の「領収書」  １０　□　「住居手当支給証明書（別記様式第２号）」  １１　□　「同意書兼誓約書（別記様式第３号）」 | | |
| 確認事項  ※該当項目にチェックをしてください。 | | | □　市内に補助対象となる住宅以外に自己の住宅を所有していません。  □　過去に本市及び他自治体において、この制度(※)に基づく補助を受けたことがありません。  ※　国の「地域少子化対策重点推進交付金」を活用した「結婚新生活支援事業」  □　本市の他の事業における住居費及び引越費用又はリフォーム費用に係る補助を受けていません。  □　市税の滞納はありません。  □　矢板市暴力団排除条例に規定する暴力団員等ではありません。  □　本事業に関する広報活動について、要請があった際は協力します。  □　「結婚新生活支援事業補助金」の申請要件に偽りはありません。  申請者氏名（自署）  配偶者氏名（自署） | | |

振込先金融機関

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支店名 |  | | | | | | |
| 口座種別 |  | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| フリガナ |  | | | | | | | | |
| 口座名義人  （申請者） |  | | | | | | | | |